

TOPICS

霞目駐屯地 周辺整備が始まりました



かねてよりご要望をいただいております、霞目飛行場北線の改良工事がいよいよ開始されました。全体事業費は6億2千万円余で、うち約7割は国(防衛省)への働きかけによって確保された補助金です。歩行者・自転車の安全と利便性を向上するとともに、地域と国を守る自衛隊・駐屯地がしっかりと活動できるよう、堀の一部を暗渠(あんきょ)化するなどして、駐屯地と飛行場周辺の道路と歩道を順次改良します。工事は、令和3～6年度の4か年の予定です。通行にあたっては、くれぐれもご注意ください。

六丁の目交差点周辺地域が生まれ変わります!



仙台東IC付近(約2km東)に移転

3月の仙台市都市計画審議会において、六丁の目交差点に面する工業団地を移転し、跡地を近隣商業地域等に指定することについて、審議・承認しました。

移転時期は令和4年秋頃までを見込んでいます。

今後は「人・も・情報が集まり交流する、人とビジネスが育つ街の形成」の実現に向け、商業施設や集合住宅の立地が進みます。審議会委員として、賑わいと交通安全など、住環境と調和できるようにしっかり取り組んでまいります。

北朝鮮による拉致被害者の御家族は、必死で活動を続けています。重大な人権侵害の解決を求める、国民・市民の声が必要です。ご協力・ご支援をお願いします。



北朝鮮による拉致被害者の御家族は、必死で活動を続けています。重大な人権侵害の解決を求める、国民・市民の声が必要です。

ご協力・ご支援をお願いします。

- 復興事業や地下鉄東西線の開通、更には人口動態の変化を踏まえた持続可能なまちづくりをすすめなければなりません。
災害対応や医療提供体制、食料及び経済安全保障に最大限配慮して、住民の皆様が主体となった、誰もが安全安心で心豊かな行政運営を目指しています。
まちづくり・子育て教育・文化芸術・スポーツ・産業振興・防犯・防災などについて市政報告や地域懇談を行っています。ご相談・ご連絡ください。

ひとりで悩まず、ご相談ください!

こども子育ての課題が複雑化しています。どこに相談したらよいかわからない、行政はどんな話を聞いてくれるのかわからない。そんな声を多く聞きます。悩みを抱える子育て世代の皆様へ寄り添った体制を整えてまいります。



LINEを活用した「せんだいみやぎ 子ども・子育て相談」

仙台市と宮城県が連携して開設している、子育てについて気軽に相談できるLINE相談窓口です。



「ヤングテレホン相談」(保護者の方もご相談可)

青少年(小学校高学年～おおむね20歳まで)の悩みや、その保護者の方の悩みを24時間365日、電話で相談に応じます。(フリーダイヤル) 0120-783-017

ひとり親家庭の相談窓口サイト「ポルクス(POLLUX)」

ひとり親家庭を支援する認定NPO法人(STORIA)が、仙台市の委託で運営している相談窓口です。



「のびすくナビ」+スマホアプリ(子育てタウン)

仙台市の子育て応援情報サイトです。



行政サービスやイベント情報を手軽にチェック!
仙台市からの大切なお知らせを受け取るほか、いざという時の病院救急情報、相談先の確認など、子育ての心強いサポートツールです!

地域課題への取り組み

多くのご要望をいただいております。現地調査を行い、通学路、社会的弱者の安全安心を重視しながら、町内会・市・関係機関等と優先順位を相談し、改善を進めています。(以下、取り組みの一部を掲載)



- (左) 道路標示やポールを設置し、通学路などを安全化しました。
(中) 長喜城霞目線(七郷小～六郷交番間)の整備(令和5年度完成目途)に加え、歩行の安全確保のため長喜城側に歩道の追加を求めました。
(右) 宮沢根白石線の道路工事は令和5年度完成する見込みです。少しでも早く地域の利便性を向上させるため、連坊～市電通りの新たな道路を令和4年度末頃までに暫定的に通行できるようにする予定です。

菊地たかよし プロフィール

昭和43年 仙台生まれ / 七郷小学校、蒲町中学校、仙台第一高等学校、東北学院大学(法学部)卒業
平成5年 陸上自衛隊入隊 / 平成22年 二等陸佐で退官 / 令和3年 東北大学大学院(公共政策)修了 / 平成23年～ 仙台市議会議員(現在三期目)

役職など(令和4年3月1日現在)

- 健康福祉委員会委員
文化芸術・スポーツ振興調査特別委員
仙台市 都市計画審議会 委員
仙台市議会会派・せんだい自民党 政調会長
仙台市拉致救出議連 幹事長
日タイ友好仙台市議会議員連盟 事務局長
防災士 など



編集・発行 / 菊地崇良事務所

〒984-0038 仙台市若林区伊在1丁目12-27
TEL 022-390-4105 / FAX 022-288-2342
Eメールアドレス: info@kiku-taka.jp



## 令和4年 せんだい自民党活動方針

### 姿勢

自由民主党の綱領に基づき、市民与党の立場で市民の幸せと市政発展の実現に取り組んでまいります。

### 方針

- ・市民の安全と安心を第一に政策集団として市政の課題に取り組みます。
- ・特に地域力の向上、子育て世代等への支援、また経済の活性化を重視します。

### 取り組み方

- ・各世代・各分野の皆様と意見交換を行うとともに、現地調査によって実態・課題を把握します。
- ・国、県、関係市町村との連携・協力を促進します。
- ・市民の皆様正しい情報を発信します。



たむら まさる  
田村 勝

宮城野区(1期)

きくち たかよし  
菊地 崇良

若林区(3期)

ささき しん  
佐々木 心

太白区(2期)

あとべ 薫  
あとべ 薫

青葉区(4期)

むらおか  
村岡たかこ

青葉区(1期)

さいとう のりお  
斎藤 範夫

泉区(5期)

さとう まさあき  
佐藤 正昭

若林区(8期)

## 現場主義! せんだい自民党 TOPICS

私たちの日々の活動の一部をご紹介します。

### ② 子育て支援の現場の実態と課題を把握!

特定非営利活動法人STORIA様  
が取り組む「孤立する家庭を防ぐためのアウトリーチ事業」の現場を訪問しました。これは、主にひとり親や困窮家庭からのメール等による相談へ親身に対応するとともに、高砂団地西区町内会や学生ボランティアの協力を得て、子どもたちを見守り育て居場所の提供を行うものです。



この事業の拡大を議会で提言したところ、令和4年度から各区で相談事業が行われることになりました。公的支援との相乗効果を期待します。

また、近年、市内各地で子供食堂が開設されています。今回は連坊コミュニティセンターで運営している主催者のお話を伺いました。地元企業から食材などの提供を受け、ここでも町内会と学生や一般ボランティアの協力でお弁当が作られていました。このような善意の皆様の活動は私たち市民の宝です。しっかりと応援してまいります。



### ③ アクアイグニス仙台を視察

若林区藤塚で4月21日オープンした「アクアイグニス仙台(温泉と食の複合施設)」を視察しました。この施設は、復興事業として民間事業者からの公募・協力によって建設・運営されます。すでに開設した「JRフルーツパーク仙台あらはま」、「せんだい3.11メモリアル交流館」や「震災遺構・荒浜小学校」、名取市の復興事業、県による貞山運河の利活用などとあわせ、震災の伝承と水辺の新たな賑わいづくりを目指し、提言を重ねたいと思います。



### ④ 県との連携 ~第1弾~ 村井知事との意見交換

令和4年度の第1回定例会に先立ち、会派全員で宮城県知事を訪問しました。コロナ禍から県民市民を守る取り組みの強化と、事業者支援の充実を求めたほか、現在検討されている4病院の統合は、通院者の利便性と救急搬送時間が低下する懸念があることを伝えました。また、市が音楽ホールを青葉山交流広場に建設するため、県が宮城野区に移転を予定する新たな県民会館と競合する可能性や、移転後の中心市街地の活性化をどのようにするべきか、などについて熱い意見を交わしました。引き続き県と市の効果的な連携のため、分析と政策提言を行っていききたいと思います。



### ⑤ 近隣自治体との連携 ~第1弾~ 山田市長/名取市との意見交換

名取市の山田市長とは、コロナ禍対応のほか、同市が進めている復興事業「かわまちてらす閣上」や「サイクルスポーツセンター」と仙台市沿岸部のにぎわい事業との回遊性、優れた音響の名取市文化会館の成功事例、そして、4病院統合についての考え方等について意見交換しました。市長からは両市連携の積極的なご意見を頂戴しました。持続可能な仙台都市圏の構築に向けた取り組みが、今こそ求められています。



### ⑥ 仙臺緑彩館を視察

青葉山公園の片倉小十郎邸跡地に「仙臺緑彩館(せんだいりょくさいかん)」の建設が進んでいます。仙台城大手門の建設を見据えた市民の憩いの場として、また、今後の観光交流の情報集積拠点として活用する予定です。なお、青葉山公園は令和5年度の全国都市緑化仙台フェアのメイン会場になることが決まっています。

